



町田市立町田第三中学校

三中 News

第10号

令和6年 10月11日 発行

町田市本町田1853番地
電話 042(722)6095
FAX 042(721)4386
ホームページもご覧ください。

<http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/>
「町田第三中学校」で検索

限界を超えていこう

【9月24日(火) 全校朝礼校長講話】

おはようございます。連休中に石川県能登地方に記録的大雨が降り、多くの被害がもたらされています。能登地方は今年のお正月にも大地震の被害に遭ったばかりでした。町田市を含む東京もお盆のころに南海トラフ大地震の可能性が高まり緊張させられたところですが、台風や大雨の被害が、想定外というコンピュータなどの予測を超える規模で起こることが頻発しています。能登地方の人々が一刻も早く安心できるよう祈るとともに、我々も災害に備えた心構えを忘れないようにしていきましょう。

さて、野球を知らない人にとっては、そのすごさがあまり実感できないかもしれませんが、9月20日にアメリカのロサンゼルスドジャースで活躍している大谷選手が、50ホームラン50盗塁という前人未到大記録を打ち立てたニュースが飛び込んできました。連休中には、53本塁打55盗塁にまで記録が更新されています(注・最終成績は54本塁打59盗塁)。大谷選手は昨年ドジャースとは異なるリーグで、投手と指名打者という二刀流で活躍してMVP(最優秀選手賞)を獲得。今年はけがの治療のため、打者に専念しての記録達成でした。ホームランを50本打つということだけでもすごいことですが、ホームランバッターが盗塁を50以上するというのもすごいことで、その両方をやってのけた大谷選手は、漫画など空想の世界さえ超えてしまった、とまで称賛されています。

今から50年ほど前の話です。子供の好きなものは巨人・大鵬・卵焼きと言われたくらい、野球は子供にとって大人気のスポーツでした。「巨人の星」という漫画が大ヒットし、主人公の星飛雄馬が投げる打者をきりきり舞いさせる魔球は、「大リーグボール」と名付けられていました。そのころ大リーグの選手が日本にやってきて、日本のオールスターチームと対戦する「日米野球」が行われていました。大リーグは単独のチームが来て、日本の方は全球団のスター選手が束になって戦うのですが、全く歯が立たず、観光気分を訪日した大リーグ球団に、コテンパンに負けてしまう時代が長く続きました。1973年にレッズが訪れた際には16試合行って日本はわずか2勝することしかできなかったほどです。大人と子供の試合。そんなイメージで日米野球を見ていた、そのときにはWBCで日本がアメリカを破って世界一になる日がくるなんて夢にも思いませんでした。

大谷選手は、単に記録がすごいだけでなく、人間としても謙虚な姿勢が尊敬を集めています。二年前には「野球やろうぜ」というメッセージとともに、日本の全ての小学校にグローブを寄付してくれたことも記憶に新しいですね。

今回、この大記録を達成したことによって、多くの方が反省の弁を述べています。つまり、そんな大活躍をすることなど本気では信じていなかった、という反省です。人間は自分の器でしか人をはかることができせん。飛行機がなかったときには、空を飛んで何千キロも移動したり、宇宙に人間が行ったりすることは夢物語と笑われることでさえありました。同様に、日本人が大リーグで、今後破られることがまずないであろう記録を打ち立てて活躍するなどということは、正に誰も予想することができなかった、表現する言葉も見つからないほどの偉業なのです。

このように世界で活躍する日本人のニュースを聞くと、とてもうれしい気持ちになります。同時に、そんなことできるわけない、などと可能性を否定してしまうことがいかに愚かなことであるかとも思われます。皆さんも、自分のことであれ他人のことであれ、できるわけない、などと決めつけず、どんどん限界を超えていってほしいと思います。合唱コンクールでも、「無理だ」などと言わずに、皆で限界を超えていきましょう。皆さんの限界を超えた合唱を期待しています!!

◎表彰されました。おめでとうございます!

9月24日(火) 硬式テニス部(女子ダブルス 都大会出場認定証)

10月 7日(月) 卓球部(町田市民大会 中学生男子の部第3位)

後期生徒会役員、委員会委員長の皆さん(認証書)

◎ ～天歌夢奏～ とどろけ この歌 世界まで

10月7日(月)の放課後から、合唱コンクールに向けたクラス練習が始まりました。全クラス16時までには練習、その後延長がある学年もあります。例年と異なり、初日からハーモニーを響かせているパートもあります。本番でも歌声が聞こえなかったクラスもあったコロナ禍時の合唱コンクールとは隔世の感があります。各クラスの伴奏、指揮者、パートリーダーそして文化的行事委員の生徒が先頭に立って頑張ってくれています。どうすればよりよい合唱を作り上げることができるか。それはリーダーだけが頑張るのではなく、クラスの一人一人が楽曲のメッセージを理解し、ピアノの音色、ほかのパートの歌声に耳を傾け、ハーモニーを作る意識をもって臨む。大声を張り上げるだけでなく、「合唱」にしていく意識をもって練習に励むことが大事です。本番まで全員で音を合わせる機会は何回もありません。一回一回を大切に、アイデアを出し合って改善を図っていく、これも大事なことです。三中の合唱コンクールでは、毎年3年生が圧倒的な実力差をもって下級生たちに「やはり最上級生はすごい。」と感動せしめてきました。3年生のライバルは過去の卒業生たちです。1・2年生は3年生にできるだけ近づけるよう、頑張ってください。

体調を崩さないよう気を付けて、10月17日(木)を皆が笑顔で終わられることを期待しています。

◎10月17日(木)合唱コンクールについて

2024年度の合唱コンクールを下記のとおり実施します。夏休み中から指揮や伴奏の練習に励み、町田市民ホールという素晴らしい舞台での発表を目指して、今月7日からはクラス練習や学年練習が始まり、校内には音楽があふれています。ぜひ保護者の皆様にもご参観いただきたく、ご案内申し上げます。

【会場】 町田市民ホール(町田市役所・市民ホールバス停下車すぐ 小田急町田駅徒歩8分)
駐車場(有料)もありますが、止められる台数に限りがありますので、予めご了承ください。

【日時】 10月17日(木) 9:50開場 10:20開会式 ・ 14:35閉会式 15:05終了(予定)

- ① 1学年の部 10:30開演予定 ※時間はあくまでも目安です。各学年とも50分程度の予定です。
- ② 2学年の部 11:20開演予定
- 昼食休憩 12:05分から(予定)
- ③ 3学年の部 12:45開演予定
- ④ 吹奏楽部演奏 14:05開演予定 ※吹奏楽部の演奏時間は約25分です。

・生徒は現地集合・現地解散。各学年が定めた集合時刻までに会場ロビーに集合します。保護者は生徒がお迎えに上がりますので、恐れ入りますが開場(9:50)まで階段に沿って並んでお待ちください。

・保護者・来賓席の定員は約300名です。席に限りがありますので、各家庭保護者2名までに制限させていただきます。「保護者証」を必ず着用し受付を済ませてからご鑑賞ください。なお、高校生・大学生など生徒の兄弟姉妹は「保護者証」を持っていても入場できません。また、発表の妨げとなってしまう可能性のある小さなお子様も入場できません。

・入れ替えの時間も設けますが、それぞれのお子様の学年の発表を聞くことができるよう、譲り合ってお座りいただきますようお願い申し上げます。

・ホール内は飲食禁止です。また、発表中の出入りはできません。

・動画や画像の撮影をされる場合は、ほかのお客様の邪魔にならないよう配慮していただくほか、起動音が発表の妨げとならないようご注意ください。また撮影した画像・映像は個人で楽しむだけにとどめ、SNS等へのアップは絶対にしないでください。著作権及び個人情報の保護にご協力をよろしくお願い申し上げます。

・閉会式終了後はホールロビーやホール横の公園等にとどまったり待ち合わせをしたりせず、速やかに会場を離れてくださるようお願いいたします。公共マナーを守ってのご来場にご協力をお願い申し上げます。

・コンクール翌日10月18日(金)は、10月12日(土)の振替休日となっています。